

各 位

会 社 名 株式会社 ウッドワン
 代表者名 代表取締役社長 中本 祐昌
 (コード番号 7898 東証第1部)
 問合せ先 取締役管理本部本部長 藤田 守
 (TEL. 0829-32-3333)

業績予想値の修正、為替差損及び法人税等調整額(益)の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年5月10日に公表した2020年3月期(2019年4月1日~2020年3月31日)の連結業績予想の修正、同期間における為替差損及び法人税等調整額(益)の計上について下記のとおりお知らせいたします。

記

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	63,800	1,600	1,000	600	64円30銭
今 回 修 正 予 想 (B)	63,800	1,900	1,000	800	85円73銭
増 減 額 (B-A)	—	300	—	200	
増 減 率 (%)	—	18.8	—	33.3	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	63,013	470	△153	219	23円56銭

1. 業績予想修正の理由

2020年3月期の連結売上高、経常利益は概ね予想通りに推移しましたが、為替の影響や前連結会計年度において実施した海外の事業再編等の効果もあり営業利益は増益となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益が予想より増益となりました。主な増益理由としては、2020年3月17日にニュージーランド政府から発表された新型コロナウイルスに対する経済支援策(2020年度からの減税)により、ニュージーランド子会社の法人税等調整額が412百万円減少したためです。

なお、新型コロナウイルスが世界的に蔓延しておりますが、当連結会計年度においては当社グループの日本国内の工場は感染防止対策を行ったうえで通常に稼働しており、また商品在庫を一定量確保していることから、ニュージーランド、フィリピンでの生産活動の一時停止による影響は軽微でした。

2. 為替差損計上の理由

為替差損計上の理由として主に期末のNZ\$対円の為替相場が期中に比べて円高となったことにより、連結損益計算書の営業外費用に為替差損423百万円(第4四半期連結会計期間の為替差損551百万円増加)を計上しました。

3. 法人税等調整額(益)計上の理由

法人税等調整額(益)計上の理由として2020年3月17日にニュージーランド政府から発表された新型コロナウイルスに対する経済支援策(2020年度からの減税)により、ニュージーランド子会社の繰延税金負債が減少し、法人税等調整額が412百万円減少したためです。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上